

(広報資料)

大学同時

平成22年7月1日
総合企画局
(担当 市民協働政策推進室 222-3103)
(財)大学コンソーシアム京都
(TEL353-9100)

平成22年度「学まちコラボ事業」の認定について

～「おばけ」を伝承する取組や集めた笑顔の写真を展示する学生の活動を認定！～

京都市では、(財)大学コンソーシアム京都と協働で、平成16年度から「学まちコラボ事業(大学地域連携モデル創造支援事業)」を実施しています。

この「学まちコラボ事業」は、大学と地域が一体となり、『コラボ』する企画・事業で、まちづくりや地域の活性化に資するものを広く募集し、認定を行っています。

この度、今年度応募があった23事業(スタンダード部門22件、チャレンジ部門1件)のうち、**10事業を支援対象として認定**し、認定式を執り行いますので、お知らせします。

なお、今年度、チャレンジ部門の認定事業はありませんでした。

記

1 認定式について

(1) 日 時 平成22年7月6日(火) 午後2時から午後3時まで

(2) 場 所 市役所 3階 第一応接室

(3) 出席者

(採択事業の申請者)

学生、大学関係者等(20名程度)

(選考委員会及び京都市側)

西 垣 泰 幸 龍谷大学副学長(選考委員会委員長)

門 川 大 作 京都市長

明 石 隆 夫 京都市企画監

西 出 義 幸 京都市山科区長

(4) 次 第

○開会

○出席者の紹介

○講評(西垣委員長)

○認定事業の紹介及び認定証の授与

○市長挨拶

○歓談

○閉会

※閉会后、記念写真の撮影を行います。

2 認定事業（スタンダード部門）

NO	事業名	申請者名 (大学・団体名)	行政区	事業概要
1	東山スタイル・ライフブランド（地産地生）の創出プロジェクト	東山スタイル・ライフブランド（地産地生）の創出プロジェクト【京都造形芸術大学】	東山区	東山区の独自資源を掘り起こし、ライフブランドを立ち上げていくことを目的とする。六原地域の住民の暮らしの歴史を調査・分析し次世代に引き継ぐモデルを示すことにより、まちの魅力を発信する。また東山区の職人状況を把握し業種を超えた連携を模索することにより、ものづくりのまちとしての魅力も深化させ、東山区への移住・定住の指針作りにも取り組む。
2	「1000人の笑顔の庭」プロジェクト	NPO法人 葵プロジェクト【京都府立大学】	北区	賀茂地域を中心に、全国に向けて、人と人とのつながり、出会いを創造し、地域活性化を目的として、京都市内在住の1～9歳の子供の笑顔の写真を募集し、京都府立陶版名画の庭で「1000人の笑顔の庭・展示会」を行う。
3	地域から発信できること～地域の防災への参加～	京都橘大学 救急救命研究会－TURF－	山科区	心肺蘇生法や応急手当の知識・技術の定着を目的として、地域住民へ講習を実施する。また京都橘大学ボランティア推進委員会と協力しながら、事故予防のための危険場所を示した地図（ハザードマップ）を作成し、学区の安心・安全を構築する。
4	「本能の染めと職人さん図鑑」の作製とその活用	本能まちづくり委員会【立命館大学】	中京区	染めのまちへの理解の深化と地域コミュニティの活性化を目指し、「本能の染めと職人さん図鑑」の作製を試みる。京染めの工程や仕事内容、職人の暮らしぶり等をまとめたこの図鑑を本能学区全戸に配布することによって、地域活動への興味・参加を促進する。
5	ようこそ門前町イヤー計画	龍谷大学門前町総合調査チーム	下京区	西本願寺門前町に賑わいを取り戻すため、下京渉成小学校の児童・保護者ととともに学区全体を散策し、その様子を絵にし絵画展を開催するなど、住民の地域への関心と意識を高める事業を展開する。また西本願寺と門前町の観光資源を紹介することによって、観光客の増加を促進する。
6	「節分おばけ」伝承ネットワーク構築プロジェクト	精華おばけ会【京都精華大学】	中京区	伝統文化の継承や地域コミュニティの推進、地域社会・経済の活性化を目的とし、①生活文化の聴き取りから「京都三条昔語り」II発行、②「おばけカフェ」「おばけパレード」開催、③「節分おばけ」伝承ネットワークの構築を行っていく。
7	醍醐小栗栖地域で子どもの自己肯定感を高める通学合宿	NPO法人山科醍醐こどものひろば 楽習サポートのびのび学生サポートチーム【龍谷大学】	伏見区	集団活動が苦手な子供たちに、大学生がマンツーマンで付き添いながら行う「楽習サポート活動」を通じて、山科・醍醐地域の子供たちの健全な成長をサポートする。また、学生自身の成長や、地域の中で子供たちが過ごしやすい環境づくりを目指す。
8	ビオトープ深°深°島計画	LactPren-Fukakusa【京都教育大学】	伏見区	地域のなかにある一番大きなため池を、放置竹林の間伐材で作った竹炭を活用して水質浄化を行い、ビオトープに整備し、小中学生の環境教育の場として活用する。また、水辺環境の整備を図ることで深草地域の自然の魅力を高め、地域の活性化を図る。
9	都ライト	都ライト【同志社大学、京都精華大学、京都造形芸術大学、京都教育大学】	上京区	古くからの町並みや地域に対して関心を深めることを目的として、町家のライトアップ「都ライト」を行う。また、このイベントが地域振興の助力となるよう、地域住民と実行委員が協力して行っていく。
10	まちつむぎ水尾～小学校の記憶・交流の息吹～	同志社大学政策学部井口ゼミ 水尾プロジェクト	右京区	過疎化・高齢化する水尾の地域活性化を目的として、途絶えてしまった盆踊りを復活させる。休校中の水尾小学校で盆踊りの準備活動やワークショップを行うことにより、地域活性化活動と交流の促進をはかる。

